

おかげさ 議会だより

令和4年11月1日発行

vol.
214
2022

9月
定例会

令和3年度決算を認定
新たな41議案を議決

24人の議員による未来の岡崎のための一般質問



- P02 一般質問
- P09 主な議案 他
- P10 委員会審査
- P11 令和3年度決算審査
- P13 討論
- P14 審議結果
- P16 12月定例会予定 他

更に詳しい情報は
岡崎市議会HPへ



(表紙写真の説明は裏表紙をご覧ください)

一般質問

9月定例会では、24人の議員が市政について質問しました。なお、本紙では、太字の質問項目の概要について掲載しています。より詳しい内容や他の項目については、市議会HPで公開している議会映像をご覧ください。

一般質問の掲載原稿は、発言に基づき質問議員が作成しています。

荻野 秀範（自明清風会）

- ・ 森林を活用したカーボンニュートラル施策

原 紀彦（民政クラブ）

- ・ 保育体制の充実
- ・ 男性更年期障がい

野本 篤（自明清風会）

- ・ 消防団車両の緊急走行
- ・ 文化振興

柴田 敏光（民政クラブ）

- ・ 会営薬局
- ・ 人口減少社会

原田 範次（自明清風会）

- ・ 矢作北中学校
- ・ 新型コロナウイルス感染症

磯部 亮次（自明清風会）

- ・ おかざき乙川リバーフロント交流拠点

土谷 直樹（公明党）

- ・ 難病患者等の支援

柳 賢一（無所属）

- ・ 水泳授業支援業務における民間のプール活用
- ・ 街路樹対策

三塩 菜摘（無所属）

- ・ コロナ禍における市民団体の活動
- ・ コロナ禍における観光イベント

青山 晃子（チャレンジ岡崎）

- ・ 認可保育園以外の保育サービス
- ・ 本市の児童虐待

野島 さつき（公明党）

- ・ 高齢者の終活
- ・ こども子育てサポートフロア（こさポ）

畑尻 宣長（公明党）

- ・ 障がい者雇用
- ・ 带状疱疹ワクチン接種

井町 圭孝（民政クラブ）

- ・ 本市のデジタル化
- ・ 本市の産後支援

鈴木 雅子（無所属 日本共産党岡崎市議員）

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大から市民の暮らしを守る施策
- ・ 平和行政

前田 麗子（自明清風会）

- ・ 学校教育のICT
- ・ 高齢者の社会参加活動

野々山 雄一郎（自明清風会）

- ・ 子育て支援
- ・ 包括的な支援体制

築瀬 太（自明清風会）

- ・ 下水道100周年記念事業
- ・ 民間人材の登用

田口 正夫（無所属）

- ・ 花火大会
- ・ 放課後児童クラブ

杉山 智騎（チャレンジ岡崎）

- ・ 下水道の雨水整備
- ・ ラジオ体操

酒井 正一（自明清風会）

- ・ 岡崎観光きらり百選
- ・ 廣重 敦（自明清風会）

占部 用水

- ・ 30 by 30の推進
- ・ ペーパーレスの取組

杉浦 久直（自明清風会）

- ・ ごみ減量
- ・ デジタル化の推進

近藤 敏浩（チャレンジ岡崎）

- ・ 本市の人口動向
- ・ ごみ減量

井村 伸幸（民政クラブ）

- ・ 認知症施策における支援
- ・ 救急体制

北部地域のにぎわい





森林を活用した
カーボンニュートラル施策
荻野 秀範 (自民清風会)

問 森林経営管理法を活用しない場合の森林所有者への取り組みは。

答 金融機関が森林所有者から森林の供託を受け証券化し、様々な付加価値を創出してサービスを展開していく森林信託制度を研究していく。この制度を活用することにより、金融機関は利益を上げ、その利益を森林所有者に還元することで森林整備を進める体制が構築されると考えている。

問 公共建築物の整備において、安定的に木材を確保するための施策は。

答 公共建築物等における木材利用を促進し、市産材の利用を円滑かつ効率的に行うことができるよう、市産材調達管理基金を創設する。木材を利用する予定を全庁的に把握した上で、基金を使ってあらかじめ材料を発注することにより、対象工事の着手に間に合うように材料を確保していく。



保育体制の充実
原 紀彦 (民政クラブ)

問 育児休業中の保育園の継続入園について、本市の現状と今後の展望を伺う。

答 本市では子育て支援の一環として、国の通知よりも年齢を下げ、3歳以上児は、育児休業中の継続入園と、卒園までに職場復帰する場合の新規入園を認めている。3歳未満児は、保育需要が高く待機児童が発生しているため、より保育の優先度の高い人が利用できるように育児休業中は家庭での保育をしてもらっている状況である。育児休業中の継続入園には受け入れ枠の確保が重要であり、今後は私立幼稚園の認定こども園化や既存施設の改修等により受け入れ枠を拡大し、まずは待機児童の解消に取り組んでいく。その上で保育の需給バランスを見て、3歳未満児の育児休業中の継続入園や、保育園あるいは幼稚園を利用せずに子どもを保育している家庭の負担軽減策を検討していく。



岡崎アーティスト事業
野本 篤 (自民清風会)

問 文化芸術面における地元アーティストを支援していくため、「岡崎アスリート事業」のよくな「岡崎アーティスト事業」を新設して、活躍と飛躍を支えていくのはどうか。

答 本市では、岡崎音楽家協会が企画し市民会館で開催されているサロンコンサートや、シビックセンターでのアンサンブル天下統一の演奏活動及び次世代アーティストへの公開レッスンを通じて、地元ゆかりのアーティストを活用する取り組みを行っている。また、平成29年度よりアーティストバンク制度を設け、一緒に活動したい、習いたい、演奏してほしいといった要望と登録者をつなげるマッチングを行っている。今後もちょうした取り組みを継続するとともに、岡崎アスリート事業の良い点を参考にし、新しい施策も検討しながら、地元アーティストの支援や活用につなげていきたい。



会営薬局に対する支援
柴田 敏光 (民政クラブ)

問 旧愛知県がんセンター愛知病院の南方にあった岡崎薬剤師会の会営薬局が令和2年に閉局し、現在はその機能を果たせなくなっている。岡崎薬剤師会や会営薬局に対する市の支援の考えは。

答 地域の薬局に求められる役割、継続的な服薬指導や薬歴管理、適切な医療機関への受診勧奨、24時間の相談対応といった、いわゆるかかりつけ薬局として患者を中心とする対人業務にシフトしていくと考えており、医薬品の分譲、災害対応など様々な役割も求められている。地域の薬局として求められる役割が十分に発揮されるよう、薬剤師会や会営薬局には、広域的・二次的な機能を担ってもらうことを期待しており、その取り組みに対して必要な支援を行うことが望ましいため、今後、緊密な情報交換や協議を進めていきたい。



矢作北中学校の
グラウンド拡張
原田 範次（自民清風会）

問 地元要望は4年目となった。子どもは3年間で卒業していくのに市の対応にはスピード感がない。本市の見解を問う。

答 初めて要望のあった平成30年度以降、熱中症対策としてのエアコン設置、ICT化の推進のためのタブレット端末の配備などの事業を優先して進めてきた。令和2年度以降、コロナ禍で予算の縮減を余儀なくされる中で用地の拡張は難しい状況にあるが、今後、庁内会議において情報共有し、検討していきたいと考えている。

問 要望された3千平方メートルの拡張に必要な費用の試算もしていない状況で検討が可能なのか。

答 試算であればその土地の相場でもよいため、議論の材料を用意し、庁内会議をできるだけ早く実施したい。あらゆる角度から検討することで、いくつかの選択肢や手法を地元提示できるようにしていきたいと考えている。



おかざき乙川リバー
フロント交流拠点
磯部 亮次（自民清風会）

問 市民意見聴取の結果を受けて、新たな方向性はどのようなものになるのか。

答 コンベンションを利用する人だけでなく、子どもから老年寄り、障がいを持つ人などが活用できる施設となるように当初計画のアップグレードを実現し、地域の活性化につなげていく。

問 アップグレード後の費用負担額に変更は生じるのか。

答 費用負担額は全体で約40%増加する見込みである。その要因は、物価の上昇による建物価格と維持管理運営費、建物のZEB化に伴う建設価格の増加分が約22%であり、アップグレード項目に対する機能の拡充による増加分は約18%である。なお、アップグレードによって、より幅広く市民や来街者の交流に活用できるという視点が強くなったことで、国の補助金を活用できる可能性があり、現在、国や県などと調整中である。



難病患者等の支援
土谷 直樹（公明党）

問 災害などで停電した場合に、人工呼吸器等を使用する小児慢性特定疾病受給者や難病患者は、長時間電源が確保できないと生命維持の危機に直結する。何か対策はあるのか。

答 電源が必要な医療機器を使用している小児慢性特定疾病受給者や難病患者にとっては、停電時の電源確保が必須であることは認識している。そのため、障がい者の日常生活用具の給付品目の中に、停電時に医療機器へ電源を供給する発電機を入れている。

問 発電機だと非常時に使いにくい。そのため、ポータブル電源も日常生活用具の対象にして欲しい。この声を複数の人から聞いており、日常生活用具の給付品目に加えるべきと考えるが、見解は。

答 ポータブル電源を始めとする蓄電池も、給付品目として追加を検討する必要があるもの。うちのひとつであると考えている。



(1)民間プールの活用
(2)街路樹対策
柳 賢一（無所属）

問 (1)水泳授業支援業務における、民間プール活用の今後の見通しは。

答 モデル校で実施した児童生徒、保護者、教員と民間水泳事業者へのアンケートや意見収集から、本事業に関する評価はおおむね肯定的であった。今後は市内外の民間プールの実情等を踏まえ、課題に対して適切に対応をしていくながら、実施校を増やしていきたい。

問 (2)地域住民で構成されたCGC協会による街路樹愛護活動の取り組みは。

答 植樹帯や植樹升と、その周辺草刈りや清掃、水やり、簡易な枝払いなど、年12回以上の活動を行っている。現在は26団体が35路線において、総延長8キロメートルの区間で活動しており、その活動区間では街路樹が常にきれいに保たれ、緑豊かで快適な道路空間が維持されている。

※1 ZEB：快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを旨とした建物

※2 CGC協会：街路樹に関する美化活動を行う団体



三塩 菜摘 (無所属)

コロナ禍の(1)市民団体活動と(2)観光イベント

問 (1)直近3年間の市民団体数の推移と支援策は。

答 令和元年度529団体から、3年度は505団体と減少が続いている。昨年度の市民活動団体のリスタート支援により、施設利用状況からも活動を再開する傾向が見られ、一定の効果があつた。

問 市内施設利用料の窓口での支払について、キャッシュレス決済の導入の考えは。

答 9月1日から図書館交流プラザ、動物総合センター、大平支所で導入の実証実験を行っている。本格導入については、施設の運営形態等を考慮し、次年度以降で可能な施設から順に進めたい。

問 (2)今後の大型イベントについて、開催の意向と考えは。

答 11月に岡崎城下家康公秋まつり、家康行列の開催を予定している。新型コロナウイルス感染症対策のための密集回避などに努めながら計画していく。



青山 晃子 (チャレンジ岡崎)

児童虐待の現状と本市の相談体制

問 本市における昨年度の児童虐待の対応件数と虐待内容は。

答 通告対応した件数は、本市が571件、児童相談所の本市事案分が529件である。子どもで心理的虐待が増加し、身体的虐待は減少している状況である。

問 児童相談業務は心身共に負担が大きく、専門職員の十分な人員配置が必要である。本市及び県内中核市の、今年度の人員配置状況と昨年度の対応件数は。

答 本市では3年4月から子ども家庭総合支援拠点を設置し、育児不安の相談から命に関わる緊急相談まで対応している。本市では資格を持つ職員を11人配置し、571件に対応した。県内の中核市では、豊橋市は15人で623件、豊田市は22人で522件、一宮市は8人で163件に対応している。限られた人員であるが、関係機関と連携し児童相談に対応していく。



野島 さつき (公明党)

(1)終活 (2)産前産後ホームヘルプサービス

問 (1)人生の最期まで自分らしく暮らすために何をしたらよいか一緒に考えてくれる場所があると安心できる。終活サポートセンターが必要と考えるが、見解は。

答 終活ビジネスマッチングとして開催した岡崎アイデアソンでは、高齢者の暮らしや終活に関心がある民間事業者や高齢者を支援する民間サービスが多数あることがわかった。今後は、終活に関する事業やサービスを紹介できる機能を設けたいと考えている。

問 (2)サービスを必要としていらっしゃるお母さんが、平日に市役所へ登録に行くのは難しい。電子申請ができるようにならないか。

答 登録をしておけば、実際に利用したいときに電話で手続きが可能となるため、母子健康手帳の交付時に必要に応じて登録を促している。今後は電子申請も含め、手続きの簡略化と利便性の向上に努めていきたいと考えている。



畑尻 宣長 (公明党)

带状疱疹ワクチン接種

問 新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、带状疱疹を発症する高齢者が急増している。公費助成すべきと考えるが、見解は。

答 既に助成を実施している市町村の制度等を情報収集するなど助成に関する検討を行っているが、時期、助成方法、助成金額、財源の確保などの課題がある。国の定期接種化に関する動向を注視するとともに、助成に対する地方創生臨時交付金等の財源措置の活用可否についても検討していく。

問 带状疱疹は3人に1人が発症すると言われている。しっかりと知識や情報を啓発していくべきと考えるが、見解は。

答 带状疱疹かもしれないと気づいたら、できるだけ早く治療を受けるといって早期発見、早期治療で重症化を防ぐことが重要である。带状疱疹の予備知識や心得について、市民に広く情報提供できるように周知方法を検討していく。



産後・子育て支援

井町 圭孝 (民政クラブ)

問 本市が運用している子育て応援すくすくLINEについて、質問もできるように双方向化する考えはないか。

答 本市の公式LINEアカウントを利用して配信しているため、双方向でのやりとりには対応していない。

問 LINEの別のアカウントを利用して相談の受付対応をする考えはないか。

答 場所や時間を選ばずに相談できる等のメリットは理解しているが、現在のところLINEを利用して相談は考えていない。

問 本市が発信するLINEに相談フォームのリンクを貼り付けたり、相談先のメールアドレスを添付するなど、相談しやすい発信をすることは可能か。

答 子育て応援すくすくLINE Eで、今後、よくある質問や相談フォームへのリンク等の情報も定期的に配信していきたい。



(1)国民健康保険料
(2)空襲展の開催

鈴木 雅子 (無所属 日本共産党 岡崎市議員)

問 (1)本市の国民健康保険料は、1人当たりの保険料の調定額でいうと、県内では6番目の高さである。高い保険料を引き下げるため、更なる一般会計からの繰り入れをするべきではないか。

答 一般会計からの繰り入れにより、画一的に保険料の負担緩和を図ることは、市町村国保における解消すべき赤字と捉えられ、国からは計画的な解消を求められている。交付金額が減少することもあるため、引き続き国の方針を順守し、適切な運営に努めていく。

問 (2)毎年8月に市民団体が岡崎空襲展などを開催している。平和の問題として、岡崎空襲や戦争を語り継ぐ取り組みを、毎年市の行事として、市民団体と共催し実施できないか。

答 企画展は、可能性のあるときに、市も意識して開催している。また、展示を開催している団体に対しても支援をしている。



高齢者の社会参加活動

前田 麗子 (自民清風会)

問 介護事業所において、サービスの提供中に利用者が有償ボランティア等の社会参加活動や就労することは可能か。

答 職員が見守り、介助するなど一定の条件の下、労働基準法第9条の労働者性を有しないと判断された場合には、社会参加活動の一環として介護サービスの利用者が有償ボランティアに参加することは認められるが、労働者性を有する就労については、現時点では認められていない。

問 社会貢献の一環として有償ボランティア等を依頼したい企業や団体と、その依頼を受けた介護事業所等をマッチングする事業について、本市の見解は。

答 現時点では、依頼したい企業や団体と、依頼を受けた介護事業所等がどのくらいあるかは把握していない。その実態、状況を把握した上で、必要に応じて検討をしていきたい。



包括的な支援体制
(1)相談支援 (2)居場所

野々山 雄一郎 (自民清風会)

問 (1)福祉の相談に関して住んでいる地域で気軽に相談できる窓口が必要と考えるが、見解は。

答 まちのふくしサポート室「まちサポ」の設置を検討している。例えば高齢者センター岡崎と地域福祉センターであれば、おおむね半径3^キ圏域ごとに6カ所ある。各センターには地域包括支援センターもあることから、その機能を強化することでまちサポの設置としたいと考えている。

問 (2)窓口設置と同時に身近な居場所も必要と考えるが、見解は。

答 既存の地域づくり事業の取り組みを生かしつつ、多様な地域活動が生まれやすい環境整備として、世代や属性を超えて地域住民が交流できる居場所を整備していく。既存の地域福祉センターで、まずは利用対象者を拡大し、「ごちゃまぜ」の多世代交流事業に取り組みことを検討していく。



下水道100周年
プレイベント
築瀬 太 (自民清風会)

問 マンホールを使った啓発事業の今後の予定は。

答 マンホール聖戦という市民参加型のイベントを予定している。参加者が、スマホアプリでまちなかに点在しているマンホールのふたの写真を撮影し、見つけた場所やレビューとともに投稿して、投稿数に応じたポイントを獲得。ゲーム形式のイベントである。

問 マンホール聖戦を行うことによる本市のメリットは。

答 市内には約5万カ所のマンホールが点在しているが、人材や財源には限りがあるため、維持管理にも限界がある。新たな市民参加型の維持管理手法といえるマンホール聖戦を活用し、市民にゲーム感覚で楽しみながらマンホールのふたのデータ収集をしてもらうことで、市は設置場所や設置状況などのデータを短期間で効率的かつ安価に収集でき、維持管理に役立てることができる。



放課後児童クラブ
田口 正夫 (無所属)

問 公設の児童育成センターと民間の児童クラブでは、育成料にまだまだ差がある。不公平との認識はあるか。

答 民間放課後児童クラブしか選択肢がない学区と、公設の児童育成センターが設置された学区で、負担する育成料に差があることは認識している。

問 民間の児童クラブしかない学区で、運営団体が突然やめることになった場合に、市はどのように対応するのか。

答 児童福祉法の規定により、廃止または休止しようとするときは、あらかじめ市に届け出る事になっていく。民間放課後児童クラブの運営は、補助金の申請や実地検査の際などに財政状況や育成支援の状況等を確かめており、安定した運営が図られていることを確認している。万一、廃止の届け出があった場合、利用者の不利益にならないように対応していく。



六名・江口地区の
浸水対策
杉山 智騎 (チャレンジ岡崎)

問 六名・江口地区の浸水対策として進めている六名雨水ポンプ場に新たに導入した集水方法と、今後の整備スケジュールは。

答 六名雨水ポンプ場の集水の仕組みとしては、地表面にあふれた雨水を集水する既存の施設に加え、今回新たに道路に埋設してある下水道の雨水管から直接導水路へ分水して取り込む施設を整備し、集水能力の向上を図ることとしている。スケジュールについては、ポンプ場本体工事における機械電気設備工事を令和5年1月までに完成させ、5年2月から3月にかけて試運転による調整を行う予定である。また、外構工事やポンプ場への集水施設の工事も既に発注しており、ポンプ場本体工事の完成に合わせて、一連の工事が5年3月までに完成する見込みである。なお、ポンプ場の完成時には、完成式典や施設見学会を実施したいと考えている。



岡崎観光きらり百選
酒井 正一 (自民清風会)

問 「岡崎観光きらり百選」とはどのようなものか。

答 昭和57年に選定された岡崎観光文化百選をベースにして、平成20年度に選定したものである。市内の観光資源について、歴史、神社・仏閣、博物館・集客施設、まつり・イベント、まち並み・街道、自然、公園、産業の8項目に分類し、113件を選定した。

問 選定の目的は。

答 本市が持っている観光の魅力を改めて広く市民に知ってもらうとともに、選定された様々な施設を新たなPRツールとして市民が発信することで、観光交流の活性化を目指したものである。

問 今後の予定は。

答 大河ドラマの放送開始により、大河ドラマファン、歴史ファンなど、多くの観光客が本市を訪れることが見込まれる。生かせるものは大いに活用して、観光客にアピールしていきたい。



廣重 敦 (自民清風会)

- (1) 占部用水
- (2) 30 by 30
- (3) 人事施策

問 (1)住宅地からの排水が混入した排水路の維持管理について、本市の対応は。

答 土地改良区から協議を求められれば、現地調査等を行い、適切な維持管理ができるか、関係部署との調整などを行っていく。

問 (2)六ツ美地区のせせらぎの手入れや農地の保全なども30 by 30に関連すると思われるが、OECM認定への見解は。

答 今後示されるOECMの認定要件を満たす可能性があると考えられる。土地所有者や管理者の意向次第であるが、前向きに認定支援を行いたいと考えている。

問 (3)紙からデジタルに移行することを目指す、岡崎市役所の働き方改革について問う。

答 これからの若い世代に岡崎市役所で働きたいと思ってもらえるような、働きやすい職場環境の実現に向け、業務効率化に取り組んでいく。



杉浦 久直 (自民清風会)

- (1) バイオガス発電
- (2) 災害情報共有のDX化

問 (1)学校給食センターで発生している給食残渣の量は、発生する事業系一般廃棄物量の9割程度で約440トと推定されることだが、この残渣でバイオガス発電を行う検討はしているか。

答 カーボンニュートラル推進に当たり、再生可能エネルギーの創出は必須であり、バイオガス発電は積極的に検討していくべき課題と認識している。市の各施設から発生する生ごみなど、バイオガスの有効活用を検討していく中で、学校給食の残渣についても研究していきたい。

問 (2)DX化を進める観点から、衛星携帯電話ではなく、日常から総代とデジタルでやり取りでき、災害時も活用できるツールが必要と考えるが、変更する予定は。

答 耐災害性が強く、災害時でも確実に通信が可能な新たな通信手段への更新について、検討を始めていきたいと考えている。



近藤 敏浩 (チャレンジ岡崎)

- ごみ減量に向けたリサイクル推進

問 令和6年1月に予定される紙、プラスチックの分別変更は、二十数年ぶりの大きな変更である。ごみ減量が進む大きなチャンスであるが、分別変更の内容が今より難しくなっては、市民の理解を得られず効果が半減してしまう。分別の方向性をどのように考えているか。

答 新たな分別変更の方向性としては、これまでの容器や包装に着目した分別ではなく、不要となった物の素材が何であるかという視点での分別を考えている。具体的には、プラスチック製の物が使用済みとなった場合は、容器包装類であっても製品本体であってもプラスチック類という分別をし、紙製の物が使用済みとなった場合は総じて紙類という分別をする。そのような市民が理解しやすい、市民に対して優しい分別区分となるように制度設計を進めていく。



井村 伸幸 (民政クラブ)

- 北部地域のにぎわい

問 本市北部において、農業によるにぎわいとして「アグリパーク」を検討する考えがあるか伺う。

答 本市北部には、おかざき農民農園など農業支援施設が集約されているが、施設によっては老朽化が進み改修等を検討していく時期となっている。また、スマートインターチェンジや工業団地の造成といった環境変化による交流人口の増加が見込まれている。この環境変化を踏まえ、農業支援施設が農業者のみならず市内外から訪れる人にも親しみや楽しみを持つて活用されるよう、農業支援施設の必要な機能や規模等を見直し、同施設を拠点とした地域のにぎわいが創出されるものとなるように、現在、構想を策定している。この新たな構想が将来、アグリパークの実現につながる取り組みとなるよう進めていく。

※1 30by30：2030年までに国土の30%以上を自然環境エリアとして保全するという目標
 ※2 OECM：保護地域以外で生物多様性保全に資する地域の略称
 ※3 アグリパーク：体験型の農業公園

主な議案

本会議で提出された議案の説明を受けました。審議結果は、14・15ページに掲載しています。

条例議案

■**保育所条例及び職員の公益法人等への派遣等に関する条例の一部改正**／六ツ美北保育園の民間移管を行うため、同園を廃止するとともに、移管後も安定した保育所運営を図ることができるよう、移管先法人へ職員を派遣する。

■**市産材調達管理基金条例の制定**／脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律の趣旨を踏まえ、より一層、公共建築物等における木材利用を促進するため、市産材の利用を円滑かつ効率的に行うための基金を設置する。

■**都市公園条例の一部改正**／受益者負担の適正化を図る等のため、

岡崎城及び三河武士のやかた家康館の使用料の額の改定等をする。

その他議案

■**財産の譲与（六ツ美北保育園）**

／六ツ美北保育園の建物、工作物及び物品を譲与する。

■**工事請負の契約**／岡崎小学校南棟大規模改修建築工事の契約を行う。

補正予算議案

■**一般会計補正予算（第7号）**

○**衛生費**／新型コロナウイルス感染症受診相談委託料に対し1億707万円の増

■**一般会計補正予算（第8号）**

○**民生費**／住民税均等割のみ課税世帯に対する生活応援金給付事業費、療養給付費負担金など約5億9552万円の増

○**衛生費**／新型コロナウイルス感染症自宅療養者サポートセンター運営委託料、新型コロナウイルス感染症自宅療養者医療体制

確保協力金、新型コロナウイルス

スワクチン接種事業費、水道事業会計補助金など約44億5120万円の増

○**農林業費**／配合飼料価格高騰対策支援金など約1億988万円の増

○**商工費**／大河ドラマ活用委託料など約3億3672万円の増

○**土木費**／中央総合公園施設保全工事請負費など1億9216万円の増

○**教育費**／小学校校舎等特別整備工事請負費、国際スポーツ大会等推進委員会負担金など約3億7557万円の増

■**一般会計補正予算（第9号）**

○**衛生費**／新型コロナウイルス感染症陽性者登録センター運営委託料に対し7733万円の増

■**一般会計補正予算（第10号）**

○**民生費**／電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費など約15億7068万円の増

○**商工費**／阿知和地区工業団地造成事業特別会計繰出金に対し約9億228万円の増

○**阿知和地区工業団地造成事業特別会計補正予算（第2号）**／廃棄物処理委託料に対し約9億228万円の増

■**病院事業会計補正予算（第1号）**／電気使用料、ガス使用料など約1億9789万円の増

■**水道事業会計補正予算（第1号）**／電力料など約2億1411万円の増

令和4年度9月補正予算

(単位:万円)

	補正前	補正額	補正後
一般会計	13,248,580	900,624	14,149,204
特別会計	6,869,452	203,794	7,073,246
企業会計	5,680,693	44,083	5,724,776
合計	25,798,725	1,148,501	26,947,226

委員会審査

4常任委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。主な内容は次のとおりです。

総務企画委員会

一般会計補正予算（第8号）

消防費

問 災害時の停電対策として購入する、電動車両を活用した外部給電器の活用方法は。

答 大規模災害時には、電気の復旧の遅れが想定されることから、指定避難所等における電力の継続的な確保が課題となる。そのため、本市では電動車両を保有する事業所と協定を締結するなど、新たに電力を確保するための施策を進めている。今回購入する外部給電器は、電動車両から電力を取り出す装置であることから、電動車両と共に指定避難所へ持ち込むなどして、必要な電力を確保するために活用していきたい。

福祉病院委員会

一般会計補正予算（第8号）

民生費

問 住民税の均等割のみが課税される世帯に対する生活応援金の概要と今後のスケジュールは。

答 新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響により生活に困難を抱える世帯を支援するため、本市独自の制度として、現在実施している国の住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の対象とならない、令和4年度に住民税の均等割のみが課税される世帯に対し、1世帯当たり5万円を給付するものである。この生活応援金は、対象者を抽出した上で、該当すると思われる世帯に対しプッシュ型で申請書類を送付する。9月末に特定の給付の指定がされる予定であるため、その後に対象世帯を抽出し、10月中にプッシュ型で申請書類を送付したいと考えている。なお、申請期限は12月28日までとする予定である。

文教経済委員会

児童育成センター条例の一部改正

待機児童が生じている学区における対応策は。

問 待機児童が生じている学区における対応策は。

答 「おかざきっ子 育ちプラン」では、待機児童を含めた放課後児童クラブのニーズ量、児童数の推計などを基に、学区ごとの放課後児童健全育成事業の過不足量の見込みを算出しており、6年度の不足量が30人以上となる学区を対象に、受け皿確保の必要性や方策について検討している。児童育成センターを整備する場合、これまでは岡崎市公共施設等総合管理計画に基づき、既存の公共施設や小学校施設への複合化を第一として進めてきたが、現在課題となっている地域については土地等の確保が困難であるため、民間放課後児童クラブの参入促進や、送迎支援体制を活用し、受け入れに余裕のある学区の児童育成センターなどで他学区の児童を受け入れる方策なども併せて検討していく。

建設環境委員会

廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正

問 ごみ処理手数料の改定の理由は。

答 昨今の世界的な燃料の高騰化と、尾張地区に比べ三河地区の手数料が安く市域外からのごみの流入が懸念される状況となっていること、公的機関の利用は自分の負担をするべきという受益者負担の考え方の浸透、手数料金額とごみ処理経費とが乖離していることが挙げられる。また、広域ごみ処理施設の能力が決まる7年度までに民業活用によってクリーンセンターで処理するごみを減らし、広域ごみ処理施設の建設や維持管理に必要な負担金を極力減らすよう努めなければならぬ背景がある。手数料の改定によって、民間事業者において採算性が生じ、一般廃棄物の処理が促進されることで、市が処理する可燃ごみの削減につながると考えている。

令和3年度決算審査

決算特別委員会を設置し、3年度決算議案に対する質疑を行いました。詳しい内容や他の質疑については市議会HPで公開している議会映像をご覧ください。

総括質疑

市長就任後、初めて策定した当初予算の決算となるが、3年度一般会計の歳入歳出の特徴と評価は。

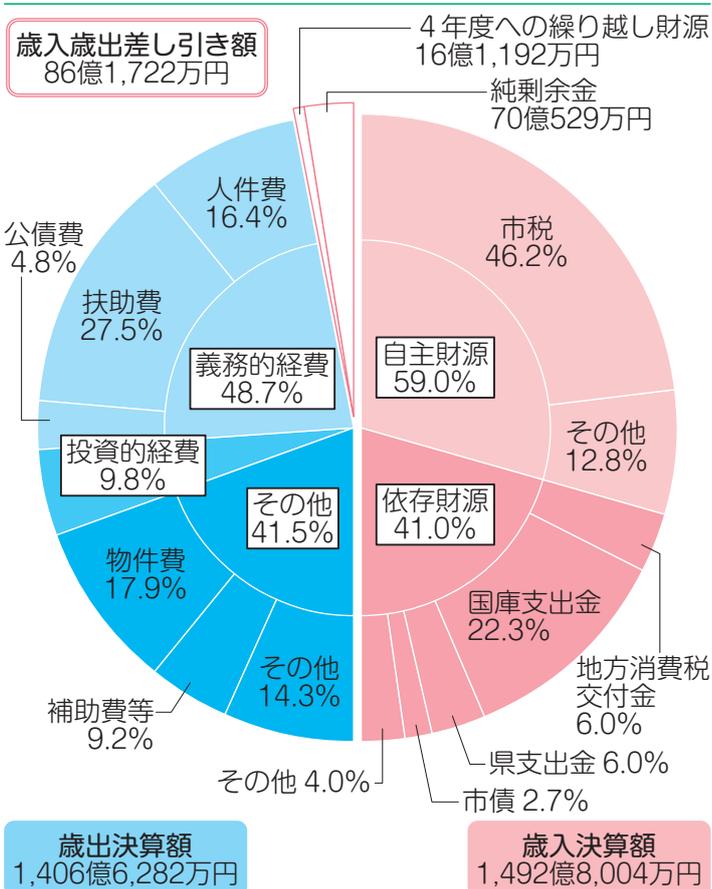
答 一般会計の歳入決算額は1492億8004万円、歳出決算額は1406億6282万円

で、市民1人当たり10万円を支給した特別定額給付金の減などに伴い、歳入で約288億6900万円の減、歳出で約303億600万円の減となり前年度を大きく下回ったが、子育て世帯及び住民税非課税世帯等への臨時特別給付金の支出などにより、どちらも過去2番目の決算額となった。3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大という、未曾有の事態に直面する状況の中で、「暮らしと健康を守り、持続可能なまちづくりを推

進する予算」と位置付け、特に、新型コロナウイルス感染症対策を市政における最優先課題とし、ワクチン接種などの「感染拡大防止策」と「経済対策」を両輪として、スピード感を持った、切れ目のない支援にしっかりと取り組んできた。また、岡崎駅東地区のまちづくり整備、市営住宅平地荘の建て替え、豊富保育園の園舎建て替えなどの事業の他、福祉総合相談体制の構築やアピアランスケア用品購入費の補助の実施、すくすく赤ちゃん特別支援金の支給、少人数学級への取り組みなど、福祉や子育て支援などの施策の充実に加え、防犯、防災、環境、コミュニティ、教育など市民生活を支える基本施策の充実を図りつつ、暮らしと健康を守りながら、持続可能なまちづくりを推進することができたと考えている。



一般会計



企業会計

単位：万円

	収入決算額	支出決算額
病院事業	296億6,389	266億3,256
収益的	275億7,312	249億7,889
資本的	20億9,077	16億5,367
水道事業	119億3,788	118億9,504
収益的	99億2,560	73億2,671
資本的	20億1,228	45億6,833
下水道事業	155億3,209	186億0,000
収益的	93億7,806	84億7,377
資本的	61億5,403	101億2,622
合計	571億3,385	571億2,760

※数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、差し引きが一致しない場合があります。

総務企画分科会

土木費

問 六ツ美中部学区移動手段負担金の状況と課題は。

答 六ツ美中部学区では、令和2年10月から事前予約制の乗合タクシー「チョイソコおかさき」の実証運行を行っており、2年度は延べ726人、3年度は1611人の利用があった。新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の需要や移動ニーズを正確に把握することが難しい状況ではあるが、六ツ美中部学区エリアバス運営協議会により、利用促進の他、停留所の追加など運行内容の改善に取り組んでもらっている。課題としては、登録者や利用者の更なる確保や、移動に困っている人への周知の徹底、既存のバス路線との共存などがある。会員条件の変更など、運行計画の見直しによる輸送量の変化も見ながら、5年10月からの本格運行に向けて事業の継続性について検討していく。

福祉病院分科会

衛生費

問 がん患者が必要とする医療用ウィッグ等の購入費に対して補助金の交付を行うアピアランスクエア用品購入補助業務は、当初予算よりかなりの増額となっているが、その理由をどのように分析しているのか。

答 3年10月の補助申請の受付開始前から幅広く周知を行ったことで、当初予定していた60件を大きく上回る110件の交付実績につながったと考えている。がん相談支援センターを通じて補助制度の開始を案内したことで、周知を効果的に行うことができた。また、頭髮の相談を受ける機会の多い理髪店や美容院の団体である、理容生活衛生同業組合及び美容業生活衛生同業組合の岡崎支部にも協力をしてもらい、補助制度の紹介チラシの掲示や美容組合が独自に作成したチラシの配布なども効果があったと考えている。

文教経済分科会

民生費

問 こども園の給食について、学校給食センターによる搬入から民間事業者による外部搬入に切り替えたことによる変化は。

答 献立、味付け、食材の大きさ等を未就学児向けの給食内容とすることができ、手作りの品が増え加工品の使用量が減少した他、卵、乳の完全除去や代替食で対応することにより、幅広いアレルギー除去食への対応力が向上した。食具についても、茶わんや皿を使い、スプーンとフォークは園児が握りやすいグリップ式とすることで、小さな園児も食べやすくなったと考えている。また、従前は学校給食センターの休業日には、給食ではなく別の事業者からの弁当を搬入しており、味付けや形式の違いから喫食に影響が見られることもあったが、年間を通じて安定して食缶形式での給食提供ができるようになった。

建設環境分科会

水道事業会計

問 管路の老朽化の進行に対して更新が追いついていない状況で、どのように事業を進めているのか。また3年度の取り組みは。

答 漏水事故の未然防止など日常の安定供給に必要な管路更新事業、災害に備えた重要給水施設等への管路耐震化事業、将来の人口減少や災害時の緊急対応を想定した基幹管路網再構築事業をバランスよく進めることで、上水道全体の強靱化に取り組んでいる。年々増加傾向にある老朽管の更新が追いついていない状況は、課題として認識している。そのため、3年度より従来からの耐用年数や漏水実績に着目した更新の考え方にAIを活用した管路老朽度評価手法を新たに取り入れ、職員がこれまで培った知見と組み合わせることで、将来にわたる効率的な更新計画や維持管理の在り方の検討に着手したところである。

本会議において各委員会審査の委員長報告を受け、各党派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。

一般会計補正予算

自民清風会

「長引くコロナ禍により、生活困窮などで孤独・孤立状態となっている人が昼夜に問わずスマートフォン等で自身が抱える課題を解決できる窓口を探しやすくするため、新たにポータルサイトを構築する。早期に対応できれば、問題が深刻化、長期化することが防げる可能性がある。相談支援はタイミングを逃さないことが重要であるため、ポータルサイトの周知を徹底されたい。また、岡崎公園の平面駐車場で利用予約制の導入に向けた実証実験を行う。初めての試みであるため、現場での混乱や影響が国道1号を始め周辺道路へ及ばないよう、事前の告知や案内を十分にされたい」と意見を述べ、賛成した。

民政クラブ

「大河ドラマの放送開始を契機として、観光客に中心市街地以外にある観光スポットにも足を運んでもらえるよう、鉄道駅を中心に新たなサイクルステーションを配置する。現在のサイクルシェア事業が盛況であることから、サイクルステーションと自転車の増設はその効果に大いに期待ができる。新たな機能も追加され、予約から料金の支払いまでの利便性が向上したことは、利用者サービスの向上につながっている。ただし、利用したい時に空き自転車がなく予約ができないなどの課題も見受けられる。利用者の声を大切にし、気持ちよく利用してもらうことを第一に運営されたい」と意見を述べ、賛成した。

チャレンジ岡崎

「オクオカ地域コミュニティ創出事業費補助金では地域コミュニティの活性化を目的とし、オクオカでの二つのハード事業を採択する。オクオカにおける既存施設や資源の活用、補助金交付後に一定期間

事業を継続することが条件となるが、暮らしの利便性を高めるものに加え、関係人口をふやす事業も考えられている。中山間地域に沿った暮らし方や働き方の取り組みに対しての推進や地域でのコミュニティの活性化が期待されるため、引き続き注視していく」と意見を述べ、賛成した。

公明党

「公共空間で誰もが気軽に音楽に親しんで欲しいと、市民からアツプライトピアノの寄付の申し出があり、文化芸術を通じてまちのにぎわいと活性化を推進するため、

JR岡崎駅自由通路にストリートピアノを常設する。ストリートピアノはここ数年世界中で注目を集めており、観光客やプロの演奏家、地元の人が演奏して楽しんでいる様子が見える。駅自由通路への設置となるため、ピアノのメンテナンス、いたずら防止、演奏時のマナー、感染症対策など検討されたい」と意見を述べ、賛成した。

無所属・日本共産党岡崎市議会

「国は、障がい者のサービス利用

状況を分析し施策に反映するため、全ての自治体に参加する障がい者福祉のデータベースを令和5年度にも稼働させる方針を決めた。一番身近な自治体が、必要な施策を当事者視点で地域性をもって提供することが障がい者の権利を守るためには必要である。国がサービスを一律化し、更に総合支援法によって、介護保険に一本化していく方向は、社会保障の削減以外の何ものでもない」と意見を述べ、反対した。

無所属・大原昌幸

「当初予算の編成時に推計された各小学校の学級数と比べて5年度の学級数が増加した福岡小学校、大門小学校、矢作東小学校、井田小学校の計4教室分の不足を解消するため、それぞれパソコン教室や特別支援室などを普通教室に改修する。教室不足で児童たちの学習機会が妨げられるなど、不慣れた状況になってしまうことを事前に防止するためにも、今年度中の改修工事が必要だと考える」と意見を述べ、賛成した。

※オクオカ：本市の中山間地域を指す愛称（岡崎の奥屋敷＝オクオカ）

(○賛成、×反対)

審議結果		採決結果	会派別賛否			
			自民清風会	民政クラブ	チャレンジ岡崎	公明党
9月定例会						
件名						
市長提出議案						
認1	令和3年度一般・特別会計の決算の認定	認定	○	○	○	○
認2	令和3年度病院事業会計の決算の認定	認定	○	○	○	○
認3	令和3年度水道事業会計の利益及び資本剰余金の処分並びに決算の認定	可決	○	○	○	○
認4	令和3年度下水道事業会計の利益の処分及び決算の認定	認定	○	○	○	○
70	損害賠償の額を定めること		○	○	○	○
71	財産の譲与（六ツ美北保育園）		○	○	○	○
72	工事請負の契約の変更（岡崎駅東土地区画整理事業都市計画道路柱町線道路築造工事）（柱一丁目地内）		○	○	○	○
73	工事請負の契約の変更（岡崎駅東土地区画整理事業都市計画道路柱町線道路築造工事）（柱町地内）		○	○	○	○
74	土地区画整理に伴う町及び字の区域の設定並びに字の区域の変更		○	○	○	○
75	損害賠償の額を定めること		○	○	○	○
76	工事請負の契約（岡崎小学校南棟大規模改修建築工事）		○	○	○	○
77	手数料条例の一部改正		○	○	○	○
78	市長等の給料の月額の特例に関する条例の制定		○	○	○	○
79	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定		○	○	○	○
80	職員の給与に関する条例の一部改正		○	○	○	○
81	職員の退職手当に関する条例等の一部改正		○	○	○	○
82	職員の定年等に関する条例の一部改正		○	○	○	○
83	職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正		○	○	○	○
84	児童育成センター条例の一部改正		○	○	○	○
85	保育所条例及び職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○
86	生活環境の美化の推進に関する条例の一部改正		○	○	○	○
87	廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正		○	○	○	○
88	市産材調達管理基金条例の制定		○	○	○	○
89	都市公園条例の一部改正		○	○	○	○
90	特定公共賃貸住宅条例の一部改正		○	○	○	○
91	少年愛護センター条例の廃止		○	○	○	○
92	令和4年度一般会計補正予算（第7号）		○	○	○	○
93	令和4年度一般会計補正予算（第8号）		○	○	○	○
94	令和4年度阿知和地区工業団地造成事業特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○
95	令和4年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○
96	令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○
97	令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○
98	令和4年度介護保険特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○
99	令和4年度継続契約集合支払特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○
100	令和4年度こども発達医療センター特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○
101	令和4年度病院事業会計補正予算（第1号）		○	○	○	○

(○賛成、×反対)

採決結果	会派別賛否					
	自民清風会	民政クラブ	チャレンジ岡崎	公明党		
市長提出議案						
102	令和4年度水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○
103	令和4年度下水道事業会計補正予算(第1号)		○	○	○	○
104	令和4年度一般会計補正予算(第9号)		○	○	○	○
105	令和4年度一般会計補正予算(第10号)		○	○	○	○
106	令和4年度阿知和地区工業団地造成事業特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○
同4	固定資産評価審査委員会の委員の選任	同意	○	○	○	○
同5	教育委員会の委員の任命		○	○	○	○
同6	公平委員会の委員の選任		○	○	○	○
議員提出議案						
議4	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出	可決	○	○	○	○
請願						
請5	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出	採択	○	○	○	○
請6	岡崎市公立保育所等を民間移管せず公立保育所等として維持・充実を求めること	不採択	×	×	×	×
陳情						
陳11	防衛省によるミャンマー国軍士官・士官候補生の受け入れ中止を求める意見書の提出	意見を付して議長に報告することとした。				
陳12	私立高校生の保護者の授業料負担の公私格差を是正するために岡崎市授業料補助金制度の充実を求めること					
陳13	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出					

●委員会調査報告(6月定例会終了後～8月)

常任委員会			特別委員会		
総務企画			MICE検討		
7月14日	東消防署南分署の現状及び消防本部における新型コロナウイルス感染症の対応	現地(東消防署本署及び南分署)	6月27日	いぬやまスポーツコミッション	犬山市
福祉病院			7月15日	調査報告書の取りまとめ	議会大会議室
7月13日	動物総合センター	現地(動物総合センター)	ゼロカーボンシティ推進		
文教経済			6月27日	再開発地区で実現する脱炭素コンパクトシティモデル	名古屋市
8月9日	育児における不安や孤独感の解消に向けた協働実験	議会大会議室	7月14日	調査報告書の取りまとめ	議会大会議室
建設環境			7月28日	調査報告書の取りまとめ	議会大会議室
7月12日	岡崎市市街化調整区域及び都市計画区域外における土地利用に関する基本方針	議会大会議室	議会広報委員会		
議会運営委員会			7月6日	1 議会だより第213号の発行 2 意見交換会	議会大会議室
8月19日	9月定例会の運営等	議会大会議室	7月13日	1 議会だより第213号の発行 2 意見交換会	議会大会議室
8月31日	9月定例会の運営	議会大会議室	7月28日	意見交換会	議会大会議室

政府などへの意見書

議会の意思を表明するため、次の意見書を可決し、直ちに議長が関係機関へ提出して、その趣旨の実現が図られるよう要請しました。

●定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

全ての子どもたちに行き届いた教育を行うためにも、少人数学級の更なる拡充を含めた定数改善計画の早期策定・実施が不可欠である。また、子どもたちが全国で均等に一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請であることから、政府に対し、定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制度堅持とともに、十分な教育予算を確保するよう強く要望する。

◎提出先 内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

12月定例会予定

12月定例会の
 請願・陳情提出締め切りは、**11月16日(水)**です。

月	火	水	木	金	土	日
11/28	29	30	12/1 開会、市長提案説明、議案説明 一般質問	2 一般質問	3	4
5 一般質問	6 一般質問	7 議案質疑、委員会付託	8	9	10	11
			議案検討			
12	13 常任委員会	14 常任委員会	15	16	17	18
議案検討						
19 議会運営委員会	20	21 委員長報告、質疑、討論、採決、閉会				

○各会議の開催時刻は午前10時の予定ですが、各常任委員会の開催時刻は午前9時30分の予定（常任委員会の開催順序等は11月18日に決定）です。

12月定例会の日程について

上記の議会日程は予定であり、今後変更する場合があります。変更する場合は、岡崎市議会HPでお知らせいたします。

傍聴に関するお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、しばらくの間、本会議及び委員会の傍聴はご遠慮ください。議会議中継は、右の二次元コードからインターネットでご視聴いただけます。



表紙の写真



8月8日(月)に、議場で生徒市議会が3年ぶりに行われました。各中学校の代表生徒が、真剣なまなざしで未来に向けた提案を行う姿は、非常に頼もしく、輝いて見えました。

議会ダイヤル ☎

自 民 清 風 会	☎23-6390	
民 政 ク ラ ブ	☎23-6394	
チ ャ レ ン ジ 岡 崎	☎23-6364	
公 明 党	☎23-6396	
無所属	日 本 共 産 党	☎23-6397
	無 所 属	☎23-6524
議 会 事 務 局	☎23-6377	

議会の日程、請願・陳情などに関する事項は、議事課(☎23-6971・FAX23-6538)までお問い合わせください。